

はじめに



このたび、本市に暮らす全ての子どもたち、「かすかべっ子」が、生まれ育った環境に左右されず、夢や希望をもって健やかに成長できるよう「かすかべっ子 幸せ応援プラン」を策定しました。

今日、核家族化の進行、共働き世帯のスタンダード化、地域関係の希薄化など、子育てをめぐる家庭や地域の状況も大きく変化しております。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大、ウクライナ情勢に伴う物価高騰など、これまで想像できなかった社会不安や経済影響によって、子どもや子育て家庭の不安や孤立感が高まっている現状があります。

そのような中、子どもの貧困の深刻化が懸念されるとともに、ヤングケアラーといった社会問題も浮き彫りになりました。

子どもの貧困は、子どもたちの生活や成長に様々な影響を及ぼします。子どもの旺盛な希望や意欲がそがれ、生活習慣の乱れや学力低下を誘発し、進学や就職などに影響をもたらし、貧困が世代を超えて連鎖していく可能性もあります。

この連鎖を断ち切るためには、学校や地域、事業者の皆様による多様な活動とも連携し、社会全体で取り組む必要があります。

将来を担う子どもたちの元気な笑顔は、本市の未来をつくる力・希望であり、一番の宝です。全ての子どもたちが幸せに成長していくことができる社会の実現を目指し、各種施策に取り組んでまいりますので、市民の皆様のより一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見をいただいた、春日部市青少年健全育成審議会委員の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力いただいた児童・生徒及び保護者の皆様、市内小・中・義務教育学校の関係者の方々、ヒアリングにご協力いただいた支援団体の皆様に心から感謝申し上げます。

令和5年3月

春日部市長 岩谷 一弘